

特集

過熱感なき「静かな幕開け」

「求人メディアに関する

「届出制」による法制化で、「求人メディア」

「法改正」施行へ

は今後どう変わるのか？



JOB SEARCH



この10月1日、職業安定法改正による求人メディアの「届出制」がスタートした。求人メディアの「自主規制のみ」の時代が終焉し、「法制化」による新たな歴史が幕を開けた——わけだが、同じ法改正時における労働者派遣や有料職業紹介といった他の人材ビジネスと比べても、当の業界関係者の反応はいたって冷静、過熱感なき「静かな幕開け」である。「静かな幕開け」の背景に潜む今回の「求人メディア」の法制化の意義と目的、そして今後の課題とは——？本特集では厚生労働省の職業安定局需給調整事業課長インタビューをはじめ、最新の各種関係資料、そして施行タイミングで再確認したい「求人メディアに関する法改正」の重要キーワードなどから、それらを検証してみたい。

(本誌 伊藤秀範)

厚生労働省・需給調整事業課長インタビュー

